

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 芸術 科目 音楽 I

教科：芸術

科目：音楽 I

単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 1組～7組

使用教科書：（教育芸術社 MOUSA I）

教科 芸術

の目標：

【知識及び技能】 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができる

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたり音楽を愛好する心情を育む

科目 音楽 I

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な要素を身につけて表現する知識及び技能を身につける。	音楽を形づくっている要素を知覚し、音楽のよさや美しさについて自ら味わい鑑賞し、表現する。	主体的・協働的に音楽の学習活動に取り組もうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
			歌	器	創							
1 学 期	単元 ・ボディーパーカッション ・日本歌曲 ・平易な合唱曲 ・楽典 ・日本音楽史 ・ギター 【知識及び技能】 音に対する自己のイメージを豊かにしたり、音楽を幅広く様々な視点からとらえようとする態度を養う。 【思考力、判断力、表現力等】 楽器の奏法を身につけるとともに技能の習熟度に応じて楽曲演奏ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 音楽に自ら積極的に関わり、音楽を幅広く様々な視点からとらえようとする態度を養う。	・指導事項 アンサンブル活動を通して、仲間づくりをする。また、基礎的な楽典を学び音楽の能力を高める。 ※歌唱については、新型コロナウイルス感染防止のため実施できない可能性があります。 ・教材 教科書 ワークシート ギター 等	○	○		○	【知識・技能】 曲想と音楽の構造や歌詞との関わり、我が国や郷土の伝統音楽の種類と特徴について理解している。 【思考・判断・表現】 音色・リズム・旋律・テクスチャを知覚し、それらの働きを感じながら音楽をどのようにつくるかについて表現意図を持っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	22	
2 学 期	単元 ・世界の音楽について ・歌曲 ・楽典 ・アンサンブル ・ギター（コード） 【知識及び技能】 世界の様々な音楽から音楽表現の多様性を捉えるとともに、音楽表現や音楽文化の固有性、共通性を考える。 【思考力、判断力、表現力等】 技能の習熟度に応じた楽曲の音楽表現を創意工夫しながら楽曲演奏ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者の音楽表現に共感しながら自己の音楽表現を工夫する手立てを学ぶ。	・指導事項 1学期の基礎学習を基に発展的な活動をする。 合唱コンクールに向けて取り組む。 ※歌唱については、新型コロナウイルス感染防止のため実施できない可能性があります。 ・教材 教科書 ワークシート 楽器 等	○	○	○	○	【知識・技能】 曲想と音楽の構造、文化的・歴史背景、生活や社会との関りを音楽の歴史的な流れから理解している。 【思考・判断・表現】 音色・リズム・旋律・テクスチャ・強弱・構成を知覚し、どのように演奏をするかについて表現意図をもっている。 【主体的に学習に取り組む態度】 時代や作曲者の違いによる音楽の特徴を感じ取りながら主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	30	
3 学 期	単元 合奏・合唱 【知識及び技能】 自己のイメージをもって歌唱表現を行う。 【思考力、判断力、表現力等】 混声合唱の響きを味わい、作曲者のコンセプトを理解しながら歌唱表現を創意工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 楽曲の音楽表現を創意工夫しながら合唱活動の楽しさを味わう。	・指導事項 3学期の最後には、授業内発表会を行う。 ※歌唱については、新型コロナウイルス感染防止のため実施できない可能性があります。 ・教材 教科書 ワークシート キーボード 等	○	○		○	【知識・技能】 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、音楽の特徴について理解している。 【思考・判断・表現】 音色・速度・旋律・テクスチャ・強弱を知覚し、それらの働きを感じながら近くしたことと感受したこととの関りについて考えるとともに、表現意図をもっている。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的・協働的に歌唱や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	18	
											合 計	70